健康ウォッチング

東陽病院 副院長 伊藤 文憲

膵臓病 (1)

横芝町の皆さん今日は。今回は膵臓についてお話しします。膵臓はお腹の臓器の中では胃や腸の奥にあり、症状が出るまで時間がかかり、「沈黙の臓器」と呼ばれていましたが、消化に関係する外分泌機能に加えて、糖尿病に関連するインシュリン等を産生する重要な臓器です。

膵臓の細胞は外分泌腺として消化に関係するアミラーゼやリパーゼなどの消化酵素を産生し、分泌された膵液は膵臓の中心を通る主膵管に入り、途中で肝臓や胆嚢からの胆汁の道と合流して十二指腸に出てきます。この途中で胆管と合流する構造のためにいろいろな病気が起こります。例えば、胆管に結石があるために膵臓からの膵液の排出が妨げられて急性膵炎が起こります。また胆管や十二指腸乳頭部の悪性腫瘍でも、膵液の排出障害をおこし、膵臓本体に悪い影響が出てきます。膵細胞は膵液の流れの悪い場合に壊れやすいのです。また、膵細胞はアルコールにも悪影響を受け易く、一日3合以上のアルコールを連日摂取することによりかなりの率で膵に障害がみられます。

膵臓の細胞に炎症を起こす原因としては胆石関連やアルコールがあきらかですが、原因不明の場合もかなりあります。普段より膵臓に優しい食生活が望まれます。膵臓の消化酵素は脂肪を代謝することが主ですから、食事としては脂肪制限が一番です。また、食事間隔が不規則の場合には膵臓に余裕が無く徐々に機能が低下してきます。

胆石関連、アルコール、原因不明により膵臓に影響があると急性膵炎が起こります。食後に上腹部に不快感や痛みが起こります。膵臓の位置により背部痛がみられることもあります。原因の除去により改善しますが、症状が続く場合には食欲は低下し、膵臓を保護するため絶食してその代わりに点滴をする必要も起こります。稀には急性の重症膵炎となっていろいろな治療法を駆使しても全身臓器に影響が出て死亡することもありますので、油断できません。早期に治療を受けることが大切です。

急性膵炎が繰り返されると、慢性化することがあります。特にアルコールが原因の場合には禁酒や節酒が出来なくて、お腹の痛みをとるためにまたアルコールを飲むことを繰り返して慢性膵炎が進行します。膵臓の中では炎症が繰り返されるために、繊維化といって正常の細胞が壊れた跡が硬い組織となり、機能の低下がみられます。肝硬変と同じように、膵臓が硬くなり機能低下による消化不良や下痢が起こり栄養障害が進みます。膵臓の一部にはカルシウムが沈着し膵石が形成され、ますます通過障害がひどくなります。このような慢性膵炎を基盤にして膵臓に悪性腫瘍が発生することもあり、慢性膵炎は膵癌の危険因子の一つです。

文芸

俳句

敗荷や頭を垂れて子を残し　今関満喜子
釣瓶落し急ぎ取込む濯ぎもの
柚子風呂や柚子握りしめ肩叩く　小林　順子
瀬戸内や釣瓶落しの波の色
苦むして石は語らず冬の庵　福田　幸子
大原や釣瓶落しの山の影
柚子の湯や母と歌ひし童唄　玉虫　栗扇
コートより長きマフラー引きずらし
柚子は黄に光放ちて売られけり　戸村　静華
釣瓶落し梵鐘一打不動尊
日本海釣瓶落しや出羽の旅　藤代　ゆう
コート脱ぐ刀自つややかさ失はず
浸りたる柚子湯の香りなつかしき　今関　茂生
敗荷になるや城趾の麓沼
秩父路や軒を飾りて柿すだれ　若梅あやめ
甘藷掘り今年の婆の農終ひ
夕陽射し破蓮穴にひっかかる　選者　山口　一秋
赤富士や釣瓶落しの彩変り

短歌

故里の義姉が作りし笹餅の
熊笹の香をいくたびも嗅ぐ　八角　三枝
御料牧場でありし風格今も残り
橡の並木の幹の太しも　秋葉　悦子
太陽の光りをその葉にのせてゐつ
銀杏落葉は朝の庭に　永藤　滋
渚のみにひとつら白き波を寄せ
夕暮の海奥処暗しも　宇井　ちい
一匹が十円といふ秋刀魚なり
値に魅せられて吾も並びつ　鈴木　やす
出棺の朝を空に虹架かり
義父のみ魂の天翔けります　西山満里子
乾きたるハンカチ畳む幼子の
角合はせをり鶴を折るがに　押尾　輝子
群れなして泳ぐ鰯ら向きを変ふる
一瞬鋭く光りを反す　池田　春江
正月の御節にせむと名物の
黒豆土産に丹波を後にす　吉岡　信子
急変し義弟の移りし個室には
花のみ生き生き水あげてをり　佐瀬　初音
病む母を見舞ふと言ひて
函館より弟のきぬ笑顔と共に　田崎　尚美
裏山の欅大樹が沈む陽に
川のやうなる影を落せり　萩原　信一
明治の始め植ゑし栃とふ手を繋ぎ
測りて見るに三抱へ近し　選者　斎藤つね子